＜競技規則＞

今大会は、原則トライアスロンジャパン（TRIJ）の競技規則に従いつつ、一部ローカルルールを適用します。

1. 必携装備・持参品

- 全カテゴリーにおいて、自転車用ヘルメットの着用を義務とします。
- 競技で使用する用品・用具は、すべて参加者各自でご持参ください。貸出品はありません。
- バイク競技ではサイクルコンピューターの装着を義務とします（キッズの部を除く）。
- バイク競技ではシューズの着用を義務とします（サンダル等は不可）。

2. バイク・競技機材に関する規定

- ヘルメットは、バイクをラックから外してからラックへ戻すまで常に着用し、ストラップを確実に締めてください。
- バイクは、ロードバイク以外の自転車でも参加可能です。ただし、アクションカメラ等の後付け機器および走行中に脱落・破損するおそれのある付属品は使用できません。バイク競技中の飲料携行は、バイク用ボトルケージに装着したサイクルボトルに限り、ペットボトルの携行は禁止します。

3. コース利用について

- 周辺の芝生広場（トランジションエリアを含む）では、バイクへの乗車を禁止します。
- バイクとランは同一コースを使用します。安全確保のため、バイクは左側通行（キープレフト）、ランは右側通行（キープライト）を厳守してください。
- バイクおよびランの周回数はアンクルバンド（計測チップ）で確認しますが、周回管理は参加者自身の責任で行ってください。TO（審判）およびスタッフが周回数を案内することはできません。

4. スタート前の手続き

- 各カテゴリーのスタート 10 分前にアンクルバンドを受け取り、スタート地点へお越しください。

5. レースナンバー・シールについて

- レースナンバーは、ラン競技時は前面、バイク競技時は背面に着用してください（レースナンバーベルト推奨）。
- 配布するバイクシールおよびヘルメットシールは、指定の位置に貼り付けてください。

6. ペナルティ・失格規定　※タイムペナルティはローカルルールを適用

- ドラフティング警告を 2 回受けた場合は、ペナルティボックスにて 20 秒のタイムペナルティを適用します。ドラフティング警告を 3 回受けた場合は失格とします。
- その他のペナルティは 10 秒のタイムペナルティを適用します。
- 規定周回数を満たさずにフィニッシュした場合は失格（DQ）となります。

7. その他

- 不明な点は、競技前または競技中に TO（審判）へお尋ねください。